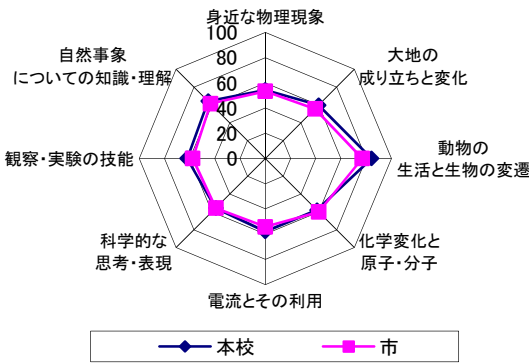


宇都宮市立瑞穂野中学校 第2学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	身近な物理現象	54.4	53.4
	大地の成り立ちと変化	59.8	55.7
	動物の生活と生物の変遷	84.2	76.9
	化学変化と原子・分子	58.0	60.0
	電流とその利用	57.9	54.2
観点別	科学的な思考・表現	55.6	55.6
	観察・実験の技能	62.0	57.7
	自然事象についての知識・理解	64.2	61.5



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
身近な物理現象	音や浮力・圧力などの身近な物理現象について、おおよそ理解している。 圧力の計算は、様々な単位を用いて計算するためまだ正答が低い。	身近な現象へ更に興味を持つよう、授業毎に事例を提示していきたい。 様々な単位の動きを意識し付けるために様々な平目あるいは立体図形を用いて指導していきたい。
大地の成り立ちと変化	火成岩石のでき方や火山噴火とマグマの性質は、おおよそ理解できている。 地層中の岩石の性質や成立については、おおよそ理解できている。	マグマの冷えるまでの時間と鉱物結晶の大きさの関係を身近な例を用いて指導したい。 地層中の火山噴出物と流水で運搬され、海底で堆積してできる岩石と名称とが更に一致するよう実物を元に指導していきたい。
動物の生活と生物の変遷	身近な動物についてよく理解している。	理解を深めるため、安全に直接触れられる動物を見つけていきたい。
化学変化と原子・分子	実験観察はできているが、化学変化をモデル、更に記号で表すのが少し苦手である。	化学変化を単純化したモデルで表し、少しずつ様々な変化へ応用できるよう、段階を経ながら互いに説明しあえるようになっている。その結果、理解度に変化が見られ始めている。
電流とその利用	電流の性質について実験等を通じてほぼ理解している。 電圧と電流のグラフから数値を読み取り、電気抵抗を計算するなどの連続した思考が不足している。 家庭用電源が交流を用いている利便性が理解不足である。	グラフから必要な数値を読み取る流れを継続していきたい。 家庭用電気器具が並列につながれている利便性を回路図とともに指導していきたい。